

農×移住フィールド連続講座「田んぼの1年生」

■概要

小さい田んぼをほぼ手作業で自立してお米づくりができるようになること、そして地域の中で耕し、暮らしてどんなこと？を学び実践するための講座です。

1年間で全9回の定例日+通える時に通うスタイルで地域の方々を先生に、小区画の2枚の田をそれぞれ無農薬と減農薬でトライします！

お米を育てて地に足の着いた大きな自信と、無限大のつながりを！

■開催地：京都府南丹市日吉町中世木地域（最寄り：JR山陰線 日吉駅）

■定例開催：年9回（4月～11月にて月1～2回開催予定）& 稲と個人のペースによって適宜作業

■参加費（保険料他込）：1人30,000円/年 または 2人1組45,000円/年

■初回の開催：令和5年4月23日（日）9:30～16:00ごろ

■申込み締め切り：令和5年4月20日（木）

■オンライン説明会：令和5年4月11日（火）19:30～（説明会にご参加の上でのお申込みも可）

■お申込み・お問合せ

メール：tsumugi.nantan@gmail.com または お申込みフォーム



■年間の行程

4月23日（日）：オリエンテーション、田んぼ周りの準備（水路整備、電柵補修など）

5月前半：畔塗り、刈払い機講習会／後半：田植え

6月～8月：草取り、草刈り、水の管理

9月～10月：稲刈り、稲木干し、脱穀、粃摺り、収穫祭

11月：1年のまとめと今後の相談会

■参加費に含まれる内容

○9回の定例日への参加：上記「年間の行程」

○生育状況や必要な作業を随時お知らせ（LINEの予定）& 定例日以外の来訪

○必要な道具の利用：ロープ式刈払い機・くわなど（作業着や田植え靴などはご準備ください。）

○休憩施設の利用：農家民宿/縁側カフェ”ふくろのねこ”で、休憩、着替え、トイレなどが利用できます。

○1年間村人パスポート：畑のお手伝いや、カフェの前の川で魚つかみをしながらのんびり過ごす など

○収穫できたお米：1年間の成果を参加者みんなで分けます。

※詳細はつむぎHPまで：https://tsumugi-kyoto.net/2023/03/31/smallfarmproject2023_nakaseki_tanbo/



本リリースに関するお問い合わせ先
南丹市 地域振興部 地域振興課 担当：下田 TEL0771-68-0019